

全校集会 学校長の話（2025年9月30日）

- おはようございます。
毎朝、生徒会役員に立候補している皆さん、門をくぐったところに立って、元気よくあいさつをしてくれています。みんな、北稜中をさらによい学校にしようと立ち上がってくれた生徒たちです。どうか、皆さんもしっかり応援してください。

- さて、昨日の朝は雷を伴う大雨が降りましたが、日に日に秋を感じるようになってきました。ここで、私の秋に関する話を聞いてください。
秋といえば、私は茄子が大好きなんです。この季節、茄子は旬の野菜なので、よく買って帰ります。先日、少し傷のついた茄子が、とても安い値段でたくさん売っていました。
「まあ、少々の傷なら食べられるだろう」と思って買って帰り、調理して食べてみたら…なんと、普通のきれいな茄子よりもおいしく感じました。

- 不思議に思って調べてみると、茄子は傷ついた部分を直そうとして、身の中で修復のはたらきが起り、水分や栄養分がその周辺に集まることがあるそうです。その結果、香りやうまみが強く感じられることがある、という説明もありました。

- 「見た目に傷はあっても、中身の力が増していることがある」
なるほど、と腑に落ちました。

- そのとき思ったのですが、これは人でも同じことが言えるのではないでしょうか。私たちは、ときに失敗したり、落ち込んだり、心に小さな“傷”を負ったりします。でも、その経験を通して、人は直そうとする力を働かせます。くやしさをエネルギーに変えたり、周りの助けを受けながら立ち上がったりして、中身のうまみ（優しさ、ねばり強さ、思いやり）が増していきます。

- だからこそ、見た目や一度の結果だけで人を判断してはいけません。自分にも友だちにも、もう一步深く見て、関わっていける北稜中でありたいと思います。

- それでは、今週は中間テストもあります。体調を整え、計画的に学習し、最後までいねいに問題に向き合ってください。応援しています。以上です。